

記者発表資料
令和6年1月19日
共同参画社会推進課
男女共同参画推進班
担当：山尾
電話：022-211-2568
danjyo@pref.miyagi.lg.jp

令和5年度宮城県男女共同参画推進DAYの開催及び 「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業表彰」について

1 趣 旨

宮城県では、男女が共にその個性と能力を十分に発揮し、職業生活と家庭生活とを両立できるよう、意識啓発や就業環境の整備を進めています。

その一環として、平成20年度から、「女性のチカラを活かす企業認証制度」を実施するとともに、平成21年度からは、ポジティブ・アクション※に意欲的に取り組んでいる事業者を知事表彰する「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業表彰」を実施しています。

今年度も受賞企業の取組を広く紹介するとともに、あわせてポジティブ・アクションやワーク・ライフ・バランスについて企業関係者や県民の皆様と一緒に考えるイベントとして「宮城県男女共同参画推進DAY」を開催します。

※ポジティブ・アクション…男性中心の職場慣行や男女の固定的な役割分担意識を解消し、女性が職場において能力を十分に発揮できるようにするための積極的な取組をいいます。

2 日 時

令和6年2月6日（火） 午前10時から午後4時まで

3 場 所

せんだいメディアテーク

4 主 催

宮城県、みやぎの女性活躍促進連携会議

5 対 象

県内企業の事業主・人事労務担当者、一般県民等

6 申 込

申込方法 電子申請またはFAX

期 限 令和6年2月4日（日）まで

※「令和5年度宮城県男女共同参画推進DAY」の詳細については、別添1をご覧ください。

※「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業表彰」受賞企業の詳細については、別添2をご覧ください。



令和5年度 宮城県男女共同参画推進DAY

参加無料
締切
2月4日(日)

令和6年

日時 **2/6** 火 **開催**

“本音を語る”交流会

10:00～12:00(開場 9:40)

表彰式・シンポジウム

13:30～16:00(開場 13:00)

場所

せんだいメディアテーク

宮城県仙台市青葉区春日町2-1

男女共同参画新時代のワークライフ インテグレーション

～自分らしくあり続けられる生き方・はたらき方を考える～

午前は、女性活躍や男女共同参画、ワークライフバランスからワークライフインテグレーションの新しい概念を共に考える機会として講演会とワールドカフェを開催します。みやぎの女性活躍サポーター養成事業などにご参加いただいたみなさんはもちろん、経営者や人事担当の方ほか参加したい方どなたも大歓迎!

午後は、「女性のチカラを活かす企業認証制度」における認証企業のうち、特に優れた取組を行っている事業者を知事表彰する「いきいき男女・ここに子育て応援企業」表彰式と、竹中夏海氏をお迎えしてシンポジウムを開催します。フェムテック(テクノロジーの力を用いて女性の健康問題の解決を目指す)商品を積極的に取り入れ推奨する竹中氏に、技術の力で女性の健康問題を解決し、いきいきと社会で活躍するコツをお話しいたします。

年齢・性別は問いませんのでどなたでもお気軽にご参加ください。

“本音を語る”交流会

定員30名

第1部 | “本音を語る”講演会



講師 株式会社鐘崎 代表取締役社長

嘉藤 明美 氏

「女性にとって働きやすい会社を目指し取り組んできたこと」

仙台市出身。東北学院大学卒業後、サントリーに入社。結婚を機に退社、30代は子育て中心の生活を送る。鐘崎には20年前、知人の紹介でパートとして入社したが、半年後に正社員として販売促進課長に就任した。2016年より代表取締役社長に就任。好きな言葉は「思いは事を成し遂げる」

第2部 | “本音を語ろう”ワールドカフェ

ファシリテーター



NPO法人エムケイベース 代表理事

斎藤 愛 氏



Kaziプロジェクト 代表

木村 秀則 氏

ワールドカフェの対話形式を導入し、女性活躍推進や男性の家事育児参加、ワークライフインテグレーションなど、男女共同参画を様々な視点から本音で語り合い、考えを深める場をつくります。

表彰式・シンポジウム

定員100名

講師

竹中 夏海 氏



「フェムケアブームのその先の、社会課題を考える」

1984年6月10日生まれ、埼玉県出身。2007年に日本女子体育大学ダンス学科卒業後、2009年に振付師としてデビュー。その後、様々なアーティスト、広告、MV、テレビ番組にて振付を担当。コメンテーターとして番組出演、書籍も出版している。心や体を壊し引退する女性アイドルの持続可能な働き方を考え、正しくケアしトレーニングするアイドル専用ジム「ウェルネス」を2022年より主宰。



司会・進行

森 遥香 氏(フリーアナウンサー)

会場 **7階 会議室**

“本音を語る”交流会

10:00～10:50 | 第一部“本音を語る”講演会
11:00～12:00 | 第二部“本音を語ろう”ワールドカフェ

会場 **7階 スタジオシアター**

表彰式・シンポジウム

13:30～13:50 | 「いきいき男女・ここに子育て応援企業」表彰式
14:00～16:00 | シンポジウム

申し込みは、申込フォーム(2次元バーコード)かFAXから。FAXの方は裏面に必要事項をご記入の上お送りください。

主催 宮城県(担当:環境生活部共同参画社会推進課) / みやぎの女性活躍促進連携会議

お申し込みは
こちらから!



FAX送信先 022-349-4892

応募締切 令和6年2月4日(日)まで

託児をご希望の方は1月19日(金)までにお申込みください

令和5年度 宮城県男女共同参画推進DAY 事務局
(株式会社プロジェクト地域活性 担当:水田)

参加を希望するイベントに○をつけてください

“本音を語る”交流会 表彰式・シンポジウム

参加者名(代表者)			
お電話番号 <small>緊急時のご連絡先をご記入ください</small>			
参加者名(同行者) <small>複数名でご参加お申込みの方は、 代表者以外の方のお名前をご記載ください</small>	①	②	③

イベント開催時に託児を希望しますか

希望しません

希望します	“本音を語る”交流会	表彰式・シンポジウム
人数 名	託児を希望するお子様の年齢・性別を教えてください。	

企業・団体の方はご記入ください

事業所・企業名	所属部署	役職
---------	------	----

講師に聞いてみたいご質問や悩みはありますか？

ご質問・悩み

※ご記入いただいた個人情報は本事業の運営の目的にのみ利用させていただきます。

主催 宮城県(担当:環境生活部共同参画社会推進課) / みやぎの女性活躍促進連携会議
ご不明な点・ご質問は、株式会社プロジェクト地域活性 担当:水田(022-349-4891)までご連絡ください

「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業表彰」受賞企業

最優秀賞 東北電力株式会社（仙台市／電気事業）

- 男性社員の育児休業取得率が9割を超えていることに加え、女性正社員の平均勤続年数も16.1年と長く、男女共に仕事と家庭を両立しやすい環境づくりに社を挙げて取り組んでいる。
- 女性管理職を対象とした情報交換会の開催や、育児期の女性社員の育成支援に向けたパンフレットを作成・配布するなど、女性のキャリアアップに向けた取組が充実している。
- 企業主導型保育所の利用推進や、育児・介護等の事情に応じたエリア勤務制度、フレックス勤務制度など、一人ひとりの状況に応じた多様な働き方を可能としている。

優秀賞 株式会社日立ソリューションズ東日本（仙台市／情報サービス業）

- 時間と場所に縛られずに働ける「タイム&ロケーションフリーワーク制度」、育児や介護を理由に退職した社員の再雇用等を行う「リターン・エントリー制度」など、ワーク・ライフ・バランスに配慮した制度が充実している。
- 育児中の社員同士の情報共有や会社施策への提言を目的とした子育てコミュニティを設置・活動していることに加え、小学校3年生修了前の子を養育する社員を対象に保育料や子ども送迎サービス等を補助する「育児・仕事両立支援金」を設けているなど、心理面と経済面の両面から育児をする社員への支援を行っている。

優秀賞 アスカカンパニー株式会社（兵庫県／製造業）

- 女性の育児休業取得率及び育児休業からの正社員復帰率がいずれも100%であり、女性管理職の割合も3割を超えているなど、女性が活躍できる環境が整っている。女性社員がロールモデルとして講師を務めるキャリア研修の実施や、プロジェクトリーダーに若手女性を積極登用するなど、人材育成にも積極的に取り組んでいる。
- 子どもの送迎時間や学校の長期休業時期に合わせて就業時間を細かく調整できるなど、個々の従業員の状況に応じた柔軟な勤務体制を実現している。

優秀賞 株式会社 ササキ（山梨県／製造業）

- 社員が地元スーパーで注文した商品が自社工場へ配達されるシステム「ササキ de 宅配」を導入し、退勤後に買い物に行く時間を削減するとともに家族と過ごす時間を確保できるようにするなど、仕事と生活の調和に向けた取組を推進している。
- 不妊治療を受ける社員のための特別有給休暇や育児休業に連続する最高5営業日の間取得できる「慣らし保育休暇」の創設、18歳未満の子どもを対象とした家族手当の支給など、出産・育児と仕事の両立を支援するための様々な工夫を行っている。